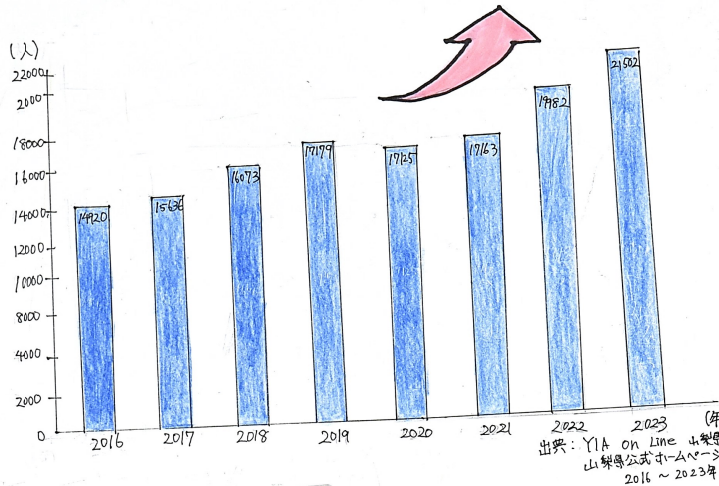


山梨県の在留外国人

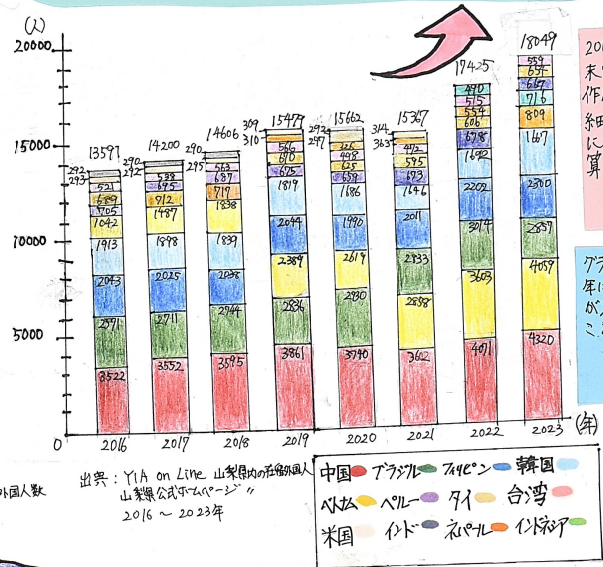
山梨県内の在留外国人数の推移

2016年～2023年



山梨県内の国別在留外国人の推移

(主な12カ国) 2016年～2023年



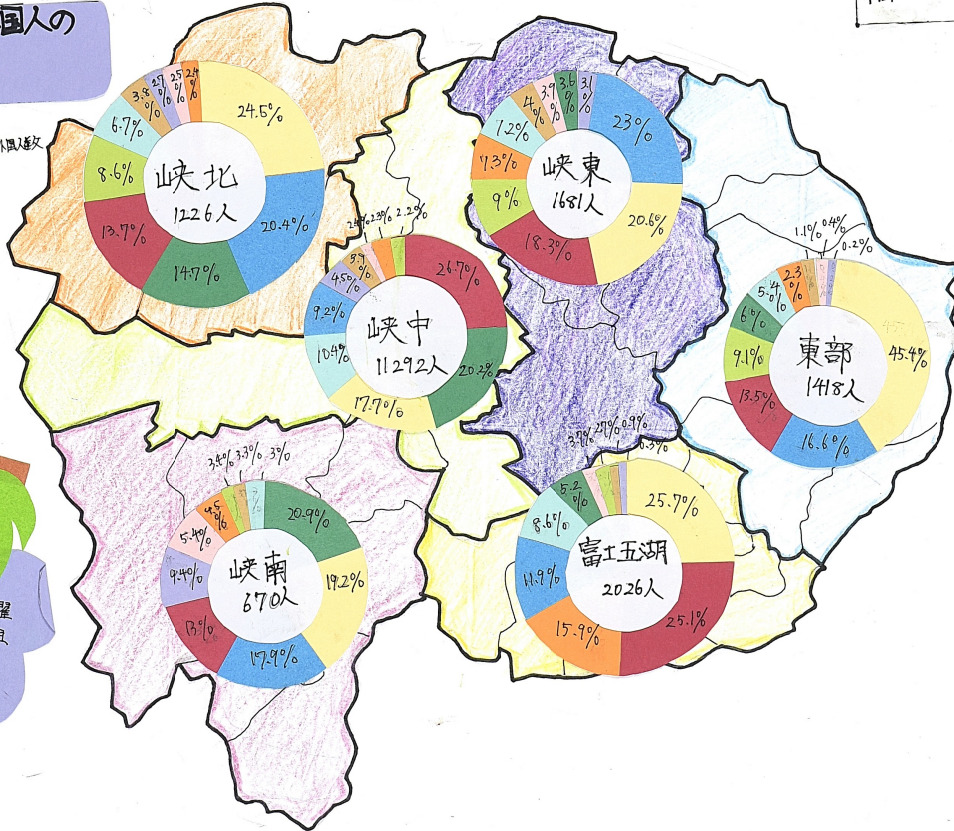
2016年～2023年12月までのデータを参考に作成した。
※細かい数値をグラフに表したり、合計を計算したりするのは大変。

グラフを見ると、2021年～2023年にかけて、在留外国人数が急激に増加していることがわかる。

地域別 在留外国人の割合(主な10カ国)

2023年

出典: YIA on Line 山梨県内の在留外国人数
山梨県公式ホームページ



2023年12月末の、市町村別在留外国人数のデータをもとに、6つの地域に分けてグラフを作成した。
27市町村中、甲州市、丹波川市、小菅村は統計数が10人以下のため、この統計には含まれない。そのため、作成したグラフにこの3つの統計は含まれていない。

各市町村を地域ごとに分類し、統計をまとめるのに、グラフを作成するのにとても苦労した。

グラフを見ると、地域ごとに在留外国人の国籍が大きく異なっていることがわかる。特に、中国、バングラデシュ、ブラジル国籍が多くなる。

まとめ

- 山梨県の在留外国人の出身国は、アジアや南米が多くなる。
- 在留外国人数は、年々上昇している。
- 山梨県内の地域によって、国別の在留外国人数は大きく異なっている。また、峡中の在留外国人数が11,292人と、県内で最も多い。
- これから、山梨県の在留外国人数は、増加していくと考えられる。

山梨県に在留する外国人

が思ったよりも多々とおどろいた。

また、地域ごとに分けてグラフを作成してみると、それぞれ国別の在留外国人数が異なり、とても興味深く、作成している際も、「この地域はどの国が一番多いのかな。」と予想するのが楽しかった。
これから、山梨県に多々外国人が在留してほしい。

感想

＜出典＞

YIA on Line
山梨県内の在留外国人数
山梨県公式ホームページ
県内の在留外国人数